

平成 28 年度 北杜市健康づくり推進協議会委員委嘱式

及び第 1 回北杜市健康づくり推進協議会会議録

- 1 審議会等会議の名称：第 1 回北杜市健康づくり推進協議会
- 2 開催日時：平成 28 年 7 月 6 日（水）午後 7 時から午後 9 時 25 分
- 3 開催場所：北杜市役所 西会議室
- 4 公開・非公開の別：公開
- 5 傍聴人の人数：0 人
- 6 議 事
 - (1) 健康づくり推進協議会の役割について
 - (2) 第 2 次北杜市健康増進計画及び北杜市民の様子について
 - (3) 北杜市健康増進計画平成 27 年度事業実績及び平成 28 年度事業計画について
 - (4) 平成 29 年度健康診査自己負担金について
 - (5) 健康増進課の体制について
 - (6) 北杜市肝炎対策について
 - (7) その他
- 7 出席者 委員 14 名
吉田和徳 津金永二 丸茂哲雄 若林修子 浅川敬子 桜井ひろみ
小林忠雄 齊藤加代子 船木 良 船木奈巳 原かつみ 萩原英二
深澤久美子 坂本正輝
事務局 10 名
平井 光市民部長 浅川辰江健康増進課長 中田はるみ指導監
企画予防担当 長田恵美子 興水 秀子 堀内真理子
保健指導担当 浅川享子 中田貴美子 猪股理子
- 8 欠席者 1 名 功刀孝次郎
- 9 署名録委員 桜井ひろみ委員 坂本正輝委員

—午後 7 時 20 分開会—

(1) 健康づくり推進協議会の役割について

【事務局】資料 No. 1 で説明

【議長】ご質問ありますか

異議なしの声

【議長】質問が無いようですが、また最後の方で出してください。

(2) 第 2 次北杜市健康増進計画及び北杜市民の様子について

【事務局】資料第 2 次北杜市健康増進計画、No. 2, 3 で説明

【議長】質問ありますか。

【委員】人口は減っているが世帯数が増えているのはどうしてですか。

【事務局】核家族化、一人暮らしの方が増えたことが考えられます。

【議長】質問がなければ次に移ります。

(3) 北杜市健康増進計画平成 27 年度事業実績及び平成 28 年度事業計画について

【事務局】資料 No. 4. 6 で説明

【議長】質問はありますか。

【委員】データヘルス計画 P 10 (3) 商工会と消防団への関わりとはどのようなことですか。また、受診率が示されていますが、事業所のデータは入っていますか。

【事務局】商工会へは、会員やその家族に対して健診のすすめやチラシの配布をしました。また、消防団への関わりは、健診の未受診者には 40～50 代が多いことから、その年代が集まる市内のある地区の消防団の集まりの中で、健診の勧めや禁煙について健康教育を実施しました。受診率には、社保の扶養は受診券で特定健診を受診するので把握できるが、社保本人は正確には把握できない状況です。

【委員】そういう目的であれば、商工会では毎年 5 月に総会を行います。そこには 200 人位の会員が集まります。また、消防団は各町に分団がありますので、機会はあると思います。

【委員】事業実績の中のママパパ事業には何人参加者がいますか。愛育活動をしていますが、事業への参加者が少ない状況です。また、がん検診後の発見者の程度はどれくらいの症状の方がいますか。

【事務局】ママパパ学級の実績ですが、赤ちゃん訪問 214 名のうち、市の事業には 21 名、市と病院の両方の事業には 21 名、病院の事業には 91 名です。平成 27 年度は 3 クールを 3 回実施しました。参加者は実人数 43 人、延べ 106 人でした。うち男性は 25 名の参加がありました。

【委員】人を育てる土台の事業なので、今後も啓蒙活動をしっかりし事業を実施してください。

【事務局】がん検診の発見者は、早期の方が多いと把握しています。

【委員】子ども期の実績の中にある、学校保健委員会で説明とありますが、学校保健委員会の対象者はどのような人がいますか。

【委員】児童生徒と保護者の代表、校医、学校職員、保健師等が出席しています。それぞれが有効に関わっているので、課題など正確に伝達するよう努めています。

【委員】5歳児相談事業の内容についてどのような事業か伺います。また、がん検診の受診者が減っている現状を、啓発ができていないだけの理由としていないか。学校現場では、結果の検証をする中で原因をなぜそうなるのか、厳しく指導を受けます。啓発が理由なのか、事業所の都合なのか原因をどのように考えているのか現場の声を教えて下さい。

【事務局】5歳児相談とは、就学準備に向け年中児に対して、心と身体の様子を学校関係者、福祉課、保健師等の関係機関で情報共有するという事業で、平成20年度から実施しています。昨年はモデル事業として長坂小学校で2回実施しました。今年も1回目を夏休み中に計画していますので、ご協力いただければと思います。

【事務局】健診の受診率が低い結果ですが、分母に何を入れているかにもよります。市では健診を土日に実施したり、託児を受け入れたり、送迎バスを回したりと考えて実施しています。未受診者の原因について分析はできていない状況です。他にもいいアイデアがあればご意見いただきたいと思います。

【委員】合計特殊出生率が目標を下回っていますが原因は何と考えますか。また、データヘルス計画の中で、60歳以上になると糖尿病が増えていますが原因を何と考えていますか。

【事務局】合計特殊出生率が低いのは、30歳～40歳の産む年齢が少ないことです。

【委員】結婚率はどうですか。

【事務局】データを取っていないため不明です。

【事務局】60歳以上になると糖尿病が多くなっていますが、今後分析していきます。

【委員】資料P6の健診の受診率には、国保と後期高齢者の受診者数が入っていますか。

【事務局】特定健診は、国保と40～74歳が入り、がん検診には国保以外も入っています。

【委員】16.8%とは、あまりにも低いのでお聞きしました。

【議長】医療機関で胃カメラを検査する人がいたり、正確な数字は出せないと思います。

【委員】資料No.3にある死因ですが、市の状況は分かりますが、山梨県や全国と比較するとどうなのか、劣っているのか、勝っているのであればやはり空気や水がいいからという事になります。次回要因のデータがあればありがたいです。また、資料No.6では、子育てが楽しいと感じる人の割合が低くなっているが、そもそも子育ては、バラエティ

番組を見て楽しいと感じるような楽しさではないと思います。子育てに一生懸命であったり愛おしさを持って接していれば、充実感から楽しいと感じられるだろう。このデータの裏付けが何かを示してほしいです。

【議長】他になければ次の議題に入ります。

(4) 平成 29 年度健康診査自己負担金について

【事務局】資料 No. 7 で説明

【議長】質問はありますか。

【委員】HbA1Cは75歳以上には入っていますか。自己負担金がありますか。

【事務局】現在は入っていません。HbA1Cの自己負担金はないです。

【委員】死因の原因と因果関係があるのであれば自己負担金を値上げすることには納得できるが、受診率を上げるためであれば値上げはいかがかと思います。助成という形ではできませんか。この場で単価は決められないと思います。

【事務局】この場合は、金額を決定していただくことではなく、項目を増やし自己負担金を値上げすることへのご意見を伺う場と考えていただきたいと思います。

【議長】このことが妥当かどうかについてご意見をお願いします。タバコが1箱400円以上する時代であれば、1年に1回の健診を考えると値上げもどうでしょうか。個人の考えです。

【委員】選択制というか希望性とかオプションにはなりませんか。医療機関によっては入っているのではないのでしょうか。一律に料金を取るのですか。

【事務局】過去には、健診項目が多種であったが、特定健診という形になった時に心電図等が国からの項目から抜けました。内容を精査したところ項目に入れたいところでした。

【議長】過去の健診項目には、いろいろ入っていました。3項目以外には悪玉コレステロール等必要と思われる項目があるので、この機会に入れてしまう方法もあります。それでは、意見としてはオプションにしたらどうかということにし、次の議題に入ります。

(5) 健康増進課の体制について

【事務局】資料 No. 8 で説明

【議長】質問はありますか。

【委員】資料に「北杜市子ども・子育て支援法」とありますが、市にありますか。

【事務局】北杜市を削除してください。

【委員】ネウボラとは簡単に説明してください。

【事務局】ネウボラとは妊娠期から出産、就学前までの間、母子とその家族に対して1人の保健師が寄り添い継続的に支援していくことです。

【議長】他になければ次の議題に入ります。

(6) 北杜市肝炎対策について

【事務局】資料 No. 9 で説明

【議長】どのような構成員で、過去に会議の開催がありますか。

【事務局】北杜市医師会の代表、北杜市健康づくり推進協議会の代表、患者団体の代表、保健所関係者、行政区を代表する者、市職員とその他市長が認める者です。この北杜市肝炎対策推進会議は平成 20 年 1 月に設置しましたが、設置当初は開催していましたが、説明のとおり、肝炎対策基本法や山梨県がん対策推進条例、山梨県肝炎推進計画等で推進されていますので、現在まで会議の開催がない状況です。

【委員】北杜市には肝友会という組織が活発に活動しているので会議を廃止してよいのかと思います。また、この北杜市健康づくり推進協議会に肝炎対策を審議するのであれば、肝友会から委員に入ってもらわなくていいのですか。

【議長】北杜市健康づくり推進協議会で、特化した内容を審議するのは難しいと思います。

【事務局】事務局とすれば、先ほど説明した通り、現在は国や山梨県で推進しているため、肝炎も胃がん等同じように疾病の一つと考えていただければと思います。

【委員】肝友会があるならば委員の追加をしなければならないのではないのでしょうか。

【事務局】市の肝炎対策推進会議での検討事項がなく、保健指導担当の中で既に取り組んでいます。委員の任期が 3 月までなので新たな委員については、検討させていただきたいと思います。

【議長】健康づくり推進協議会は健康全般のことを考える会であるならば、特化された肝炎対策が入ってくることは違うと思います。

【事務局】特化されたものと捉えず、健康課題の一つと考えてもらいたいです。

【委員】北杜市には肝友会が存続しているので、協議会に委員を入れた方が今後の為にいいと思います。

【委員】この北杜市健康づくり推進協議会で肝炎対策を話し合うためには、団体の代表者を委員にいれなければならないならば、精神障害の話題にもその団体から委員を選出しなければならなくなります。何年も活動していなかったとするなら、特に大きな問題がなかったという事なので、北杜市健康課題を広く話し合うのがこの協議会であることから、広く全体を考える会という事にしたらいかがでしょうか。

【委員】特定の問題の方を委員に入ってもらうことになると、いろいろな課題の方に委員に入ってもらうことになります。肝炎対策だけにこだわり委員の構成を考えるのではなく、全体を考える会にした方がいいと思います。

【事務局】実質、北杜市肝炎対策推進会議は活動していないため、今後肝炎に対して考えることが出た場合は、この協議会で考えていただきたい、肝炎も疾病の一つと考えこの北杜市健康づくり推進協議会で審議してほしいと考えます。

【議長】肝炎の問題もこの会で話し合うことになるということによろしいですか。

【委員】肝友会から直接要望等がきた場合はどうしますか。

【事務局】要望に対して決定する場ではなく、直接の要望等は市で対応します。

【委員】過去に新型インフルエンザ等対策行動計画の件も話し合ったことがありますが、肝友会にまで発展せず、広く病気の一つという捉え方でいいですか。

【事務局】そのようにお願いします。

【議長】それでは、今後肝炎の話題についても、がん等と同様に疾病の一つと考え、この協議会で話合うこととします。次の議題に入ります。

(7) その他

【事務局】資料 No. 10 で説明

【事務局】資料 No. 11 で説明

【議長】質問はありますか。

【委員】この会の1年間のスケジュールを参考に教えてください。

【議長】回数は3回若しくは2回ですが事務局から説明をお願いします。

【事務局】今年は10年計画の健康増進計画のうちの5年間の中間評価の年です。今後の協議会の予定は秋頃中間評価をお示し、審議していただき反映させていき評価していくため1回若しくは2回を予定しています。

【議長】他にご意見がないようですので、ご協力ありがとうございました。以上で議事を終了します。

閉会の言葉

【桜井副会長】長時間にわたってご苦勞様でした。市では様々な計画を立てています。市民・個人・家族は当然ですが、一番大事なのは、私たちが地域にいかにつなげて、市民が健康でいられる事が大事だという事がわかりました。みなさんで北杜の人達が健康に過ごせるよう地域の一員として頑張っていきたいと思えます。

—午後9時25分閉会—

署名録委員 氏名

氏名